

ふくい宇宙産業創出研究会設立10周年記念セミナー

ふくい宇宙産業創出研究会では、設立10周年を記念して、これまでの取り組みや成果を振り返り、共有することを目的に、「ふくい宇宙産業創出研究会設立10周年記念セミナー」を下記のとおり開催します。

当日は、東京大学の中須賀真一氏による基調講演、宇宙飛行士の山崎直子氏による特別講演のほか、県内の宇宙関係の取り組み発表や、パネルディスカッションも予定しています。

ぜひご参加ください。

◆日時： 令和8年4月17日(金) 13:00~17:00(受付12:30~)

◆場所： 福井県工業技術センター 講堂（福井市川合鷺塚町61-10）

◆内容：

1. 開会挨拶
(公財)ふくい産業支援センター 理事長 白崎 淳
2. 来賓祝辞
内閣府 宇宙開発戦略推進事務局
準天頂衛星システム戦略室 参事官 室長 三上 建治 氏
3. 基調講演『宇宙開発利用の新潮流と福井県への期待』
東京大学大学院 工学系研究科 特任研究員/
一般社団法人クロスユー 代表理事 中須賀 真一 氏
4. 特別講演『宇宙における生活圏の拡大』
宇宙飛行士/一般社団法人 Space Port Japan 代表理事 山崎 直子 氏
5. 福井県のこれまでの宇宙への取り組み
福井県工業技術センター 新産業創出研究部 部長 笹山 秀樹
6. 宇宙産業界における福井のこれまで 10 年の成果と今後の取り組み
ふくい宇宙産業創出研究会 会長
(セーレン株式会社 代表取締役 社長執行役員) 山田 英幸 氏
7. ふくい宙クロスイノベーション推進拠点の取り組み
福井大学 理事(社会共創)/副学長 米沢 晋 氏
8. 産総研の宇宙利活用ものコトづくり研究への取り組み
産業技術総合研究所 北陸デジタルものづくりセンター 所長 三宅 晃司 氏
9. パネルディスカッション『宇宙から福井の未来を語る』
パネリスト：
東京大学大学院 工学系研究科 特任研究員/
一般社団法人クロスユー 代表理事 中須賀 真一 氏
宇宙飛行士/一般社団法人 Space Port Japan 代表理事 山崎 直子 氏
(株)アークエッジ・スペース 代表取締役 CEO 福代 孝良 氏
セーレン(株) 代表取締役 社長執行役員 山田 英幸 氏
(株)ネスティ システム開発本部 宇宙ビジネス統括部 統括部長 白敷 利和 氏
モデレーター：
福井大学 産学官連携本部 客員教授 保坂 武文 氏
10. 閉会挨拶
福井県工業技術センター 所長 村上 哲彦

※事情によりプログラムが一部変更となる場合があります。

◆Formsでの申込：右記二次元コードまたは下記 URL
<https://forms.office.com/r/03p2Yz5baz>



◆主催：公益財団法人ふくい産業支援センター、
福井県工業技術センター

◆共催：国立大学法人福井大学、
国立大学法人福井大学 産学官連携本部協力会、
国立研究開発法人産業技術総合研究所

◆後援：ふくいオープンイノベーション推進機構(FOIP)

◆参加費：無料

◆定員：100名(先着順)

◆詳細 URL：

<https://www.fisc.jp/event/consult/2026/04/175558/>

◆問合せ先：ふくい宇宙産業創出研究会事務局
((公財)ふくい産業支援センター) 元山、岸本
電話：0776-55-1555
E-mail：f-space@pref.fukui.lg.jp

登壇者紹介

中須賀 真一 氏: 東京大学大学院 工学系研究科 特任研究員/(一社)クロスユー 代表理事

1988年東京大学大学院博士課程修了、工学博士。日本アイ・ビー・エム、東京大学講師、助教授を経て、2004年より東京大学教授、2026年4月より東京大学特任研究員。日本航空宇宙学会2024年度会長、IFAC航空宇宙部会元部会長、UNISEC元理事長。超小型衛星、宇宙システムの知能化・自律化、航法誘導制御等に関する研究・教育に従事。世界初のCubeSatを含む超小型衛星16機の開発・打ち上げに成功。宇宙ベンチャー数社の設立に貢献、多くの国の宇宙工学教育も実施。2012年～2022年に政府の宇宙政策委員会委員。宇宙ビジネスコミュニティー・クロスユー理事長、スペースICT推進フォーラム会長、地球観測コンソーシアム副会長、ASTEC理事長なども務める。



中須賀 真一 氏

山崎 直子 氏: 宇宙飛行士/(一社)Space Port Japan 代表理事



山崎 直子 氏

1996年、東京大学大学院航空宇宙工学専攻修士課程修了。同年旧・宇宙開発事業団(現JAXA)入社。1999年に宇宙飛行士候補として選定され、2001年に認定。2010年、スペースシャトルに搭乗し、国際宇宙ステーション(ISS)組立補給ミッションに従事。2011年にJAXA退職後、2012年～内閣府宇宙政策委員会委員(2022年迄)及び部会委員、2024年～文科省宇宙開発利用部会長、2018年～一般社団法人スペースポートジャパン代表理事、2021年～公益財団法人日本宇宙少年団(YAC)理事長、2025年～民間宇宙ステーション開発のVast Japanゼネラルマネージャーなどを歴任する。

福代 孝良 氏: (株)アークエッジ・スペース 代表取締役 CEO

東京大学大学院修了後、JICA専門家として南米で自然資源管理に従事。外務省を経て、内閣府にて宇宙分野のアジア、アフリカ、中東、南米における国際協力を推進。その後、東京大学特任准教授、内閣府宇宙政策委員会専門委員を歴任。2018年にArkEdge Spaceを設立し、深宇宙探査、月面インフラ、海上通信(VDES)、地球観測、低軌道測位(LEO-PNT)など多様な衛星ミッションを展開。政府・大学・企業との連携を通じて、開かれた持続可能な宇宙利用を目指す。「衛星を通じて、人々により安全で豊かな未来を」というビジョン実現に向け、情報インフラが届きづらい地域に向けた宇宙の社会実装に取り組む。



福代 孝良 氏

山田 英幸 氏: セーレン(株) 代表取締役 社長執行役員

福井県における宇宙産業創出の取組みに注力し、産学官連携で推進する「ふくい宇宙産業創出研究会」の会長として、大学・研究機関との共同研究や国内外の宇宙系プレーヤーとの連携を進め、地域宇宙産業の基盤形成を主導している。また、総合繊維メーカーであるセーレン株式会社において、研究開発部門の技術責任者として新規事業領域の開拓を担い、成長重点分野のひとつとして人工衛星部門を組織して事業化を進めてきた。2022年より同社の代表取締役社長に就任し全社の成長戦略を牽引している。



山田 英幸 氏

白敷 利和 氏: (株)ネスティ システム開発本部 宇宙ビジネス統括部 統括部長

1989年、富士通株式会社に入社。中央官庁担当営業としてキャリアをスタート。その後、政府系研究機関を担当する部署にて、国内外におけるスーパーコンピューターの拡販および、宇宙・気象分野におけるソリューション提供に長年従事。

福井県民衛星プロジェクトへの参画を契機に、2025年に株式会社ネスティへ転職。

現在は、衛星データを活用したソリューションの事業化に取り組んでいる。



白敷 利和 氏

保坂 武文 氏: 福井大学 産学官連携本部 客員教授 保坂 武文氏

1972年に本田技術研究所へ入社し、本田宗一郎社長と最後にラップした技術者として物づくりの本質を学ぶ。CVCC やシビックエンジンをはじめ 2000年まで量産 4 輪エンジンの企画・開発に従事。第三期 F1 参戦では総責任者として指揮し、日米で商品企画室長、米国研究所副社長、ホンダ技研常務、そのほか、東洋電装副社長、HSK 東京代表など要職を歴任。

退任後は福井県の宇宙産業支援に携わり、ふくい産業支援センタープロジェクトマネージャー、福井県産業労働部戦略マネージャー、内閣府福井プロフェッショナル人材拠点戦略マネージャーとして衛星開発を含む多様な宇宙プロジェクトを推進。2026年から福井大学客員教授・ブランド力向上ディレクターとして宇宙事業を支援している。



保坂 武文 氏